

平成 25 年度にプログラムを実施希望される学校様に  
マネーコネクション (R) 認定講師による授業を無償提供します。

---

消費者教育、進路指導、家庭科や社会科の授業の一環として、MoneyConnection (R) をぜひご活用下さい。

下記要件を満たす学校には、無償で MoneyConnection (R) 認定講師による出前授業を提供いたします。お問い合わせ、お申し込みは下記マネーコネクション事務局までお願い致します。

**■ 協賛対象校**

高等学校（全日制・定時制・通信制各課程）・中等教育学校の後期課程のいずれか、かつ初めてマネーコネクション出前授業の導入を希望する学校

**■ 無償実施対象プログラム**

金銭基礎教育プログラム「マネーコネクション『稼ぐ編』」

**■ 授業時間**

45 分～50 分

**■ 費用**

無償（講師代・公式教材費・講師交通費を含む）

**■ 実施対象期間**

平成 25 年度内

**■ その他**

認定講師の他本プログラム実施補助員として新生銀行グループの社員ボランティアが同行する場合があります。

プログラム実施中のメディア取材の受け入れ協力をご相談させていただく場合があります。

※ いずれも受け入れの可否につきましては事前に必ずご相談させて頂きます。

**■ お申込み・お問い合わせ**

MoneyConnection (R) 事務局

(NPO 法人キャリア・サポート・ネット・おきなわ内)

担当：フナツ ビクトル

TEL：098-987-5570 / FAX：098-987-5554

e-mail : mail@csnoj.com

NPO 法人キャリア・サポート・ネット・おきなわ

## 金銭基礎教育 MoneyConnection® 沖縄県内実施実績

### 【2008年度】

- 2008/5/26 浦添工業高校
- 2008/9/29 浦添商業高校
- 2009/1/29 嘉手納高校 総合学科
- 2009/1/30 陽明高校 総合学科
- 2009/2/1 沖縄県高等学校生徒就学支援センター（泊高校）
- 2009/2/3 嘉手納高校 総合学科

### 【2009年度】

- 2010/2/8 泊高校 定時制昼間部
- 2010/2/9 泊高校 定時制昼間部
- 2010/2/21 沖縄県高等学校生徒就学支援センター（泊高校）

### 【2010年度】

- 2010/6/29 沖縄県観光商工部雇用労政課「新卒未就職者支援事業」
- 2010/7/4 沖縄県高等学校生徒就学支援センター（泊高校）
- 2010/7/28 沖縄県観光商工部雇用労政課「新卒未就職者支援事業」
- 2010/11/4 沖縄工業高校 生活情報科
- 2010/12/6 南部農林高校 生活デザイン科
- 2010/12/8 沖縄工業高校 生活情報科
- 2010/12/9 那覇工業高校 服飾デザイン科
- 2011/1/20 南部農林高校 食品加工科
- 2011/1/27 泊高校 定時制夜間部
- 2011/2/20 沖縄県高等学校生徒就学支援センター（泊高校）
- 2011/2/21 北部農林高校 生活科学科
- 2011/2/22 与勝高校 普通科

### 【2011年度】

- 2012/1/17 中部農林高校
- 2012/2/17 首里東高校
- 2012/2/17 生徒就学支援センター
- 2012/2/20 南風原高校
- 2012/2/22 沖縄工業高校
- 2012/3/2 那覇西高校
- 2012/3/12 石川高校
- 2012/3/14 南部商業高校

### 【2012年度】

- 2013/2/20 浦添高校
- 2013/2/26 北中城高校
- 2013/2/26 沖縄工業高校
- 2013/2/27 北谷高校
- 2013/3/21 北山高校

2011年経済産業省主催

「第1回キャリア教育アワード」

優秀賞受賞！

県内における実績…

開催回数：34校（会場）

受講者数：約3,900名

※2013年3月末現在

## MoneyConnection® Fact Sheet

### MoneyConnection®(マネーコネクション®)とは

昨今、就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない「ニート状態」にある若者の急速な増加が社会問題となっています。MoneyConnection®(マネーコネクション®)は、ニート状態に陥る原因の一つに「お金に関する正しい知識や金銭感覚の欠如」があることに着目し、特定非営利活動法人「育て上げ」ネット（理事長：工藤啓 所在地：東京都立川市）と新生銀行グループにて個人向け金融サービス向け保証業務を提供している新生フィナンシャル株式会社（本社：東京都千代田区）が共同で開発した主に高校生を対象とする日本初のニート化予防を目的とした「金銭基礎教育プログラム」です。

生きていくために必要となるお金や物の価値について考え、多様化する雇用形態や、働き方による生活スタイルの違いを知り、より長期的な視野で「お金」と「人生」について考える機会を提供します。

### プログラムの内容

“働くこととお金”について学ぶ「稼ぐ」編、モノの価値と自分の価値観について学ぶ「使う」編で構成され、各々1コマ50分で実施できる内容となっています。一人暮らしを始めたたら一体生活費がいくらかかるのかを計算し、年齢、職業、雇用形態、月収などを設定したカードを使いながら将来の生活をシミュレーションしたり、グループで話し合うことで、楽しみながらお金の本質を考えるプログラムになっています。

プログラムは、学校からの依頼に応じ、一部無償で「育て上げ」ネット職員や新生銀行グループの社員を講師やファシリテーターとして派遣して授業を実施するほか、2008年度からは地方の行政機関や組織との提携による実施も開始し、プログラムの「社会インフラ化」を進めています。「ニート化予防」や「青少年の自立」を目指した金銭基礎教育プログラムの普及とMoneyConnection®のプログラムを教育現場で活かしていきたいという声にこたえるために、講師養成講座を含む教育関係者を対象としたセミナーや講演等も実施しています。

先生方がプログラムをご自身でも実施していただけるよう、全ての教材やマニュアルは MoneyConnection®のウェブサイト(<http://www.MoneyConnection.jp>)からダウンロードすることができます。（事前登録が必要）

### 行政機関との連携の例：

- 福島県の「若年者地域連携事業\*」

福島県中小企業団体中央会が、厚生労働省の委託を受けて行っている「若年者地域連携事業」の一環として2008年度よりMoneyConnection®を実施。プログラムに多くの実績があり、効果が実証されていることが評価されて福島での取り組みが実現しました。福島県下の26校でMoneyConnection®が実施されました(2010年3月末まで)。

2010年度は年長フリーターを対象に福島県下で5回のプログラム実施を予定しています。

\*地域の関係者と連携した若年者に対する職業意識形成支援関係事業および職業紹介をのぞく雇用対策関連事業

- 「コネクションズおおさか」

大阪市からの委託を受け、若年者自立支援事業を行っている「コネクションズ大阪」が、高校に講師・ファシリテーターを派遣し、MoneyConnection®を実施する取り組みがスタート。2009年度より本格的に展開しています。関東で実績のあるMoneyConnection®を活用することで、高校生が将来を考えるきっかけを作ること、そして高校卒業後に就職相談できる場である「コネク

「ショーンズおおさか」を直接高校生に知つてもらうことを目的としています。

#### 地域のキャリア教育支援団体との連携の例:

2009年度より、プログラムの地域への拡大を目的に、全国各地で活動するキャリア教育支援団体を対象とした公認実施団体制度を導入しました。これは、MoneyConnection®事務局の認定を受けた組織がおののの地域でプログラムを普及していく拠点となり、自主運営にて教育機関等でプログラムを実施するものです。これまでに公認されている団体は以下のとおりです。

- ・ 財団法人関西カウンセリングセンター(大阪府)
- ・ 特定非営利活動法人キャリアファシリテーター協会(和歌山県)
- ・ 特定非営利活動法人キャリア・サポート・ネット・おきなわ(沖縄県)

#### プログラムの実績

2006年10月に9校、約1,000名の高校生を対象にパイロットプログラムを実施したのち、2007年3月22日の東京都立第一商業高等学校での授業を皮切りに本格展開を開始し、東京都の「教育支援コーディネーター事業(2009年3月末まで)」、および、福島県の「若年者地域連携事業(2011年3月末まで)」や「コネクションズおおさか」の事業の一環としても実施しています。2011年8月末までに、348の学校(会場)で約38,500名を対象に実施し、多数の新生銀行グループのボランティア社員がファシリテーターとして参加しています。

#### 教職員や生徒の代表的な声

- |     |   |
|-----|---|
| 教職員 | 「生徒は楽しみながら勉強していて、私自身とても勉強になった」<br>「シミュレーションすることによって実感させるプログラムを開発していただくと、学校現場は助かる」<br>「思いつきで『卒業後、一人暮らしをする』と言う生徒が少なくなった」  |
| 生徒  | 「一人暮らしの相場の金額を知ったことが将来活かせると思う」<br>「改めて仕事の種類、仕事の内容を想像して、自分の将来を考えた」<br>「お金をもらうことは、自分が思っているほど楽じゃないことがわかった」<br>「色々と親にお金を出してもらっていたことを知った」<br>「甘く考えていた。生活費はたくさんかかるし、稼ぐのもすごく大変だと分かった」<br>「今まで知らなかつたことに気づくことができ、自分にとって役に立つ体験だった」 |

“MoneyConnection®”の教材提供・講師派遣に関する問合せ先

MoneyConnection® 事務局(特定非営利活動法人「育て上げ」ネット内)

Tel. / Fax. 042-527-6051 E-mail: info@moneyconnection.jp

## **MoneyConnection®開発・運営組織について**

- 特定非営利活動法人「育て上げ」ネット

特定非営利活動法人「育て上げ」ネットは、若者就労支援として、「働けるようになりたい」と願いながらも、そのきっかけをつかめずに足踏みしている若者を対象に、ジョブ・トレーニングやキャリア・コンサルティング、親や若者のための相談などを行っています。2003年5月内閣府より、特定非営利活動法人の認証を受け、その後東京都立川市の若年者就労支援委託事業「ジョブステーションたちかわ」の企画・運営、「地域若者サポートステーション」事業受託(厚生労働省委託事業。東京都立川市・埼玉県川口市、神奈川県川崎市の3カ所)、大阪市若者自立支援事業「コネクションズおおさか」を受託するなど数多くの実績を積んでいます。2006年6月に「ニート予防を目指した金銭基礎教育プログラム」を開発・運営するため新生銀行グループの新生フィナンシャル株式会社とパートナー契約を締結し、以後協働してプログラムに取り組んでいます。

- 株式会社新生銀行

株式会社新生銀行は、法人および個人のお客さまに、幅広い金融商品・サービスを提供しています。総資産は約9.4兆円(連結ベース、2011年6月末現在)、全国に店舗網を展開しています。新生銀行についてのその他の情報は、<http://www.shinseibank.com>をご覧ください。

- 新生フィナンシャル株式会社

新生フィナンシャル株式会社は、新生銀行グループの一員として、「レイク」ブランドの個人向けカードローン事業や地域金融機関の信用保証提携を通じた当社ノウハウとITシステムの提供により、個人向けローン事業の拡大を支援しています。新生フィナンシャルについての詳細は、<http://www.shinseifinancial.co.jp>をご覧ください。

社会的責任という観点から、「育て上げ」ネットと共同で、高校生を中心とした若年層が働くことやお金について学び、将来を考える場を提供・サポートする金銭基礎教育プログラム、「MoneyConnection®」を開発、展開しています。他にも、地域の環境支援活動を実施しており、青少年の自立に寄与したいと考えています。

この資料に関するお問合せは下記までお願いします

特定非営利活動法人「育て上げ」ネット 山本、深谷、松野  
Tel. 042-527-6051  
<http://www.sodateage.net/>

新生フィナンシャル株式会社 総合企画室 石橋、江本  
Tel. 03-3525-9127(9126)  
<http://shinseifinancial.co.jp>

沖縄県内における公認実施団体  
特定非営利活動法人キャリア・サポート・ネット・おきなわ  
Tel.098-987-5570  
<http://www.csnoj.com/> mail@csnoj.com  
〒901-2113浦添市大平2-20-1

2010年(平成22年)12月16日 木曜日

タイムス



金銭感覚を身に付けるための授業で、将来の収入や働き方について考える生徒たち=8日、沖縄工業高校

沖縄工業高校で8日、高校生に金銭感覚を身に付けてもらうための特設授業が開かれ、生徒が一人暮らしに必要な生活費を予想したり、就労形態によって変わることで、収入や自由な時間の違いを考えたりした。特定非営利活動法人「キャリア・サポート・ネット・おきなわ」による出前授業。講師の船津ビクトルさんは「進路を決める時は、10年、20年後のことと視野に働き方や給与の支給形態を考えることが必要」と呼び掛けた。

## 沖工高でNPOが実施

授業を受けたのは、同校生

活情報科の2年生33人。授業では、生徒が職業や就労先での身分、月収などが書かれたカードを引いて、自由になる時間と比べて満足度を検討。その後は年齢や住まい、家族の有無によって、満足度がどう変わるかを考えた。

仲村明さんは、月収10万円、1日の遊べる時間7時間との設定で、「とても満足」だったが、将来的の設定は40歳で住居は賃貸マンション、独身で子どもなしとなり、感想は「心から悲しい」だった。

また、嘉数成美さんは、時給制のコンビニ店員で月収は15万円、1日の遊べる時間は8時間との設定。将来的の設定は32歳で実家住まい、結婚して子どもが1人となり、感想は「まあまあ満足」。「実家でお金もかからないし、だんなの稼ぎに期待する」と話した。

講師の船津さんは「正社員になると収入は安定するが、自分の希望や自由な時間は制限される。派遣やアルバイトなら希望や時間に融通がきくが、収入は不安定になる」と説明。また出費の際は、本当に自

## 将来の働き方考える狙いも

担当の田仲真理教諭は「始めてから派遣やフリータイを否めせず、将来の働き方を考え、進路を選ぶ際の参考にしてもらいたかった」とねらい

「将来のこととリアルに考えたい」自分の金銭感覚が少しおかしいことに気付いた「将来のことをリアルに考えた」などと感想を記した。

# 金銭感覚授業で磨く